

クロルメコート液剤 サイコセル PRO	取扱メーカー： B A S F 原体メーカー： B A S F
成分：クロルメコート（ジベレリン生合成阻害剤）………65.8%	性状：淡黄色澄明水溶性液体 毒性：劇物 消防法：——

【品目特性】 ……………

- 小麦の節間長を短くすることにより、倒伏を抑制する。
- 小麦（秋播）では幼穂形成期又は出穂前20～10日前に散布できる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【薬効・薬害等の注意】 ……………

- 晴天の日は日中をさけ、夕方に散布する。
- 指定濃度を守り、多量散布にならないよう葉面が均一に濡れる程度に散布する。
- 高温・乾燥時の散布、散布濃度が高すぎたり散布量が多い場合、葉面に黄化・白化などの葉斑を生じることがあるので注意する。
- 天候を見極め灌水後に散布する。
- 極端な多肥栽培や密植栽培では小麦に対する効果が劣る。

- 鉄砲ノズル及びミスト機の使用はさける。
- 周辺作物にかからないよう注意する。また、使用後の散布器具は十分に洗浄する。
- 春播き小麦を根雪前には種する場合（初冬播き栽培）には、春播き栽培に準じた使用量、使用時期で散布する。

【安全対策上の注意】 ……………

- 目に入らぬよう注意。目に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。



【適用と使用法】 ……………

作物名	使用目的	10 a 当り		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用地域	クロルメコートを含む農薬の総使用回数
		使用量	使用液量					
小麦（春播）		150 ml	100 ℓ	6 葉期前後 （草丈30～40 cm）	1 回	茎葉散布	北海道	1 回
小麦（秋播）	茎稈の伸長抑制	150～200 ml		幼穂形成期				2 回以内 （幼穂形成期は1 回以内、幼穂形成期後は1 回以内）
		200～300 ml		出穂前20～10 日 （草丈約40～60 cm）				